

愛 労 連

愛知県労働組合総連合

名古屋市熱田区沢下町8-18
労働会館第2ビル
TEL 052-871-5433
発行人 阿部 精 六

3月号 1997年3月15日

名古屋市政に春をよぶ 市民大演説会

●3月29日(土)午後2時開会
●久屋市民広場



ストライキでたちあがる東海共同印刷労組の仲間

署名、宣伝する
民医連の仲間



消費税増税 医療保険改悪 女子保護撤廃

毛才一 許せん!

国民的共同ひるがる

2.27 全国統一行動

職場・地域でスト、集会、デモ、宣伝

「9兆円もの負担増を国民に押しつけるな!」 2・27全国統一行動は、全国で50万人が決起、職場・地域でストや集会・デモがおこなわれました。
愛知では、東海共同印刷労組のストライキをはじめ、運輸一般や自治労連、医労連、建設一般、JMIUなどが職場集会や街頭宣伝をおこないました。公務共闘は昼休み集会を、東三河労連は、決起集会をおこない、橋本内閣の悪政に対し労働者・国民が連帯し、怒りの反撃をしました。

二月二十五日の全国統一宣伝行動日には、名古屋市内をはじめ県下約六五ヶ所の街頭で宣伝行動が取り組まれました。金山総合駅では、約二十人が早朝宣伝行動に参加し、阿部事務局長らが宣伝カーから「消費税増税や医療保険改悪で九兆円もの国民負担増が。黙っているのは、生活が大幅ダウンする。九七春闘で暮らしを改善しよう」と通勤途中の人に訴えました。

中止・医療改悪阻止、国民負担許すな! 二・二七全国統一行動は、各組合でストライキを含む時間内外の集会やデモ・宣伝・署名などがおこなわれました。

このうち全印総連・東海共同印刷労組では三分の二の時限ストライキをおこない決起しました。連帯挨拶をした瑞穂民商の林さんは「神奈川では私たちの仲間が閉店ストをおこない、国会に要請にいつている。わたしたちも労働者のみなさんと連帯して頑張りたい」と決意を込めて語りました。「医療改悪がされたら、わたしの場合、月九千円もの負担増になる。賃上げもふつとんじやう」と話す参加者もいました。

夜には中区栄の教育館で愛知社保協が、「もうだまっとれん総行動」集中集会をおこない二百三十名が参加しました。医師や年金者組合が次々に発言に立ち、名古屋市職労病院支部の仲間が、「西尾市政になってから看護婦も増えない。各区に宣伝に入り、市長選挙勝利のため頑張る」と決意を語りました。集会に先立ち、愛知民医連の仲間は、昼から栄・小公園前で、五時間にわたるロングラン署名・宣伝行動をおこない、六百筆の署名を集めました。



交運部会・トラックパレード(2・23豊橋)

公務共闘・昼休み集会



政府は二月七日、男女雇用機会均等法の改正を、女子保護規定撤廃という、労基法の改悪と一体のものとして国会に上程しました。撤廃反対の運動が急速に広がっている中で、二月二十四日に婦人協は、共同のたたかいを広げようと「連合」加盟の組合に申し入れをおこないました。

申し入れでは、「女子保護規定撤廃は、女性も男性と同じ長時間・過密労働に追い込むものであり、家庭崩壊をもたらす。時間外・休日・深夜労働の規制こそが大切」と話すと、「だから時短に取り組んでいきます」、「ゼンセン同盟は、深夜勤務撤廃について反対しているはずですよ。導入されたら女性が多い職場なので実害が大きいです。」「連

「女子保護」規定撤廃反対

連合へ申し入れ

愛労連 婦人協議会

役員は知っていても、組合員は何も知らされていない状況もあるということがわかり、宣伝などもっと多くの人に知らせていく必要を感じた取り組みとなりました。第三次の申し入れもおこなう予定です。



本文とは関係ありません

新聞おこみ

県民から大きな反響

消費税増税ノー!

自治労連県本部

自治労連愛知県本部は、消費税増税反対で、圧倒的有権者に署名用紙を届け、国会の山場にむけ県民の怒りを結集し、組合員の総決起をつくりだそうと、県民規模の大宣伝(署名入りピラ)を開始しました。ピラは九十三万枚を印刷し、二月十三日には全国の「朝日」「毎日」「読売」の各紙に、さらに「赤旗」にも折り込みました。県本部には、朝八時から電話による問い合わせが殺到し、二月十八日現在で、百四十八人の方から六百三十六筆の署名がファックスで届いています。「年金生活で今です大変です。消費税増税は本当に許せません」などの対話がすすんでいます。二・二七全国統一行動日には各組合で、署名・宣伝行動や、全戸配布を取り組み、消費税増税阻止で、世論喚起をおこないました。



あなたの署名が最大の力です。消費税5% STOP。自治労連愛知。あなたの署名が最大の力です。消費税5% STOP。自治労連愛知。あなたの署名が最大の力です。消費税5% STOP。自治労連愛知。

名古屋市長選挙 要求実現のチャンス

住民がたよりにする 保健所にしたい



大島と大島
全国一般愛知地本
副委員長 黒島 英和

「ああ、あの牛乳びんのお兄さんね」と信頼を集めてきました。ぜひ、市長さんにしたい人です。

「従業員が四十人程の職場で労働組合を作ったから、組合つぶし、仕事取り上げの攻撃を受け、跳ね返すために頑張っています」と訴えたら、あのお厚いメガネの下の細い温かい目で、「早速取り組みましょう」と応えて

もらった時の嬉しさを、今も記憶しています。三十年余り前の大島さんと私との出会いでした。愛労評時代の黒島さんは学習会の講師など快く引き受け、職場の仲間に良くわかるように、新聞の切抜きや資料をたくさん

に語り合い、酒を酌みかわしながらおつきあいをしていたきました。大島さんは信頼できる幹部で、気さくな兄貴分として組合員からは、

保健所の統廃合が全国的にすむなか、大都市では唯一名古屋が、保健所を各区に残しています。労働組合と住民が、共同で運動した大きな成果です。



緑保健所保健婦
渥美 敦子

「特別養護老人ホームの見学に」「地域でこのまま住み続けたい」という声にどうしたいか、など、参加している住民が、自分の頭で考え行動する、自立していき姿はとても頼もしい。寝たきり老人の訪問看護も随分やりましたが、寝たきりにさせない、ボケさせない予防活動も重要です。そういう役割を果たすところが保健所であり、保健婦だと思えます。保健婦をもっと増やし、保健所の機能を充実させ、住民が気軽に相談にこられる保健所にしたい。だからこそ今、革新市政実現のために頑張りたい」

「保健婦の仕事は、人として生まれ老いて逝くまでその地域に住む人たちが、元気に暮らしていきける手助けをすることだと思っています。」と保健婦としての抱負を語る渥美敦子さん。緑保健所に勤めています。「私は今、集合住宅で一年寄りの集まりをもっていきます。民生委員さんから、住宅内で高齢者が増えており、家の中に閉じこもっている。なんとかしたいと相談されたことがきっかけで

この街で安心して住みつつつけたい だから、大島りょうまんさん

桜の開花とともにおとづれる名古屋市長選挙。「革新市政の会」と「開かれた市民の会」から共同推薦された大島りょうまんさんは、長年労働運動や市民運動の先頭にたって頑張ってきた庶民の見方。本山革新市政の時代、医療・福祉日本一といわれた市政も今では、全国でワースト2。今度こそ、自分達の要求が実現できるチャンスと各組合はがんばっています。

トラック運輸産業は、大企業の横暴で、これまでにまして厳しい労働環境や経営状態に追い込まれ、消費税増税、高速料金や軽油の値上げ、運賃の引き下げで、賃金や労働条件が切り下げられ、労働者の生活はたいへんです。



うんゆ一般愛知地本
書記長 谷藤賢治さん

港区船見町にある八号地の休憩施設の建設は、軽油やガソリンを積んだタンクローリー車が、ドライブインでも駐車を敬遠されたいへんです。

運動をすすめています。二十四時間型輸送体制の規制や土曜、日曜のトラック走行規制は、自治体でもできる施策であり、労働条件向上のチャンスととらえ、

うんゆ産業労働者の 生活向上かかげて

うんゆ一般

だれもが入所できる 学童保育を



名北学童保育所指導員
綿谷 祐子さん

子どもたちが、仲間の中で育っていく姿が身近に見える指導員の仕事は、「とてもすてき」といいます。綿谷祐子さんは、名古屋市北区上飯田にある名北学童保育所の指導員をして八年目。しかし、小学校の入

子どもたちが、仲間の中で育っていく姿が身近に見える指導員の仕事は、「とてもすてき」といいます。綿谷祐子さんは、名古屋市北区上飯田にある名北学童保育所の指導員をして八年目。しかし、小学校の入



元気に遊ぶ学童保育の子どもたち

学児童数の減少にもなつて、学童保育所へ入所する子どもも年々減り、閉所に追い込まれるところもできており、運営はたいへんです。「二万円近い保育料と赤字補填のためのバザーや物資活動、そんな父母会活動を知って入所を敬遠する親もいるんです。だから、学童保育を本当に必要としている子どもたちが、入所できない。公的な補助があまりにも少ない中での自助努力は、もう限界です。だから、どうしても「制度化」したい。子どもがいきいきと放課後の生活を送れ、預けている親が安心して働けて、そして指導員の身分保障がされて安心して働ける学童保育の「制度化」を実現するために、この市長選挙はチャンスと考えています。指導員仲間や父母に働きかけて、大島さん当選のためにがんばりたい」と熱く語ってくれました。

「連立候補や未加盟組合の訪問をおこなっています。一回目の労組訪問では、組合事務所をポスターを張ってくださる場所もあり、さい先のような運動のスタートとなっています。」

「連立候補や未加盟組合の訪問をおこなっています。一回目の労組訪問では、組合事務所をポスターを張ってくださる場所もあり、さい先のような運動のスタートとなっています。」

「連立候補や未加盟組合の訪問をおこなっています。一回目の労組訪問では、組合事務所をポスターを張ってくださる場所もあり、さい先のような運動のスタートとなっています。」

「連立候補や未加盟組合の訪問をおこなっています。一回目の労組訪問では、組合事務所をポスターを張ってくださる場所もあり、さい先のような運動のスタートとなっています。」

「連立候補や未加盟組合の訪問をおこなっています。一回目の労組訪問では、組合事務所をポスターを張ってくださる場所もあり、さい先のような運動のスタートとなっています。」

「連立候補や未加盟組合の訪問をおこなっています。一回目の労組訪問では、組合事務所をポスターを張ってくださる場所もあり、さい先のような運動のスタートとなっています。」

「連立候補や未加盟組合の訪問をおこなっています。一回目の労組訪問では、組合事務所をポスターを張ってくださる場所もあり、さい先のような運動のスタートとなっています。」

私といっしょに
市民が主人公
の市政を実現
しましょう

大島市長実現へ 総力あげたたかおう

第十三回幹事会(三月十二日)

組合員のみなさん。 くなりました。加えて名古屋市長選挙は、四月二十日投票日まであと一カ月余となりました。この選挙は、わたしたちも参加する「革新市政の会」と「開かれた会」とが共同で推す大島りょうまん氏と、西尾現市政の「後継」として自民・新進など五党が擁立する前教育長・松原武久氏、それに、「相乗り」批判・「市民派」ポーズで出馬する前新進党員・梅村忠直氏の三新人の激突となっています。しかも、不況とリス国と県に追随し、ゼネコン型の大規模開発と財界奉仕とで「政・官・財」の癒着を深め、裁判でもその乱脈・腐敗が弾き出された十二年でした。また、全体で二兆六千億、利払いだけで、一日三、五億円の途方もない財政破綻を招き「地下鉄料金は日本一」「在宅福祉は全国最低」など、市民犠牲は年ごとにひど